

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	火災時や緊急時には自警隊の方が協力して下さる体制は整っているが、事業所と近所の方との付き合いが浅く、GHIについて理解して頂いていない。	地域の方との関係は対等なものとして捉え、認知症に対する拠点として、地域に向けて何か発信できることを考える。	GH通信を活用し、編み物のボランティア募集や、バザーの際の協力を呼びかけ、GHの内部について知って頂く機会を増やす。	12ヶ月
2	4	運営推進会議での話題が乏しく、また、ご家族からの意見も少ない為、内容が充実したものにならない。	推進会議が楽しくなるような話題を見つけ、ご家族や地域にとっても意味のある会議を目指す。	ホームの中では当たり前になっていることでも、ご家族の中には知らないことも多い為、日頃の地道な努力や日常のちょっとした出来事を知ってもらい、興味を持っていただく。認知症についての勉強会や、ご家族が発した何気ない一言や意見を取り上げ、推進会議に提案し、話題を広げる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。